

令和新時代まちづくり推進事業

R④当初予算案：5,000万円

市町村が地域団体や民間企業など多様な主体と連携して実施する
地域の特色・強みを活かしたまちづくりの取組みを支援

施策の概要

■実施主体

市町村、自治会、地域団体、NPO法人、まちづくり会社、大学等
またはこれらの団体による実行委員会

■対象事業

- ① 地域の特色・強みを活かした人口減少対策に資するソフト事業
- ② ①と一体となって特に大きな効果が見込める施設整備等のハード事業

■補助率・補助限度額（最長3年間）

区分	通常	富山県成長戦略特認 新幹線延伸戦略特認 スマートさとやま地域特認
補助率（※1）	4/10	1/2 or 3/5（※2）
ソフト上限額	250万円	400万円
ハード上限額	2,500万円	4,000万円

※1 市町村以外が実施主体となる場合、市町村が実施主体へ助成する経費に県補助率を乗じる。

※2 スマートさとやま地域で中山間地域の振興に特に顕著な効果が認められるものは、県補助率3/5とする。

■事業の流れ

- ①市町村への要望調査（半期毎：2～3月、夏頃）
- ②ヒアリング、候補地域の選定
- ③アドバイザー（県委嘱）による視察・ヒア（3回程度）、計画ブラッシュアップ
- ④計画採択・支援地域の選定（採択時期は、計画の熟度に応じ調整）
- ⑤事業実施（補助金交付）

R③スケジュール実績

R3.8候補地域選定
R3.9～11アドバイザー視察・ヒア
R3.12計画最終調整 R4.2計画採択

中山間地域チャレンジ支援事業

R④当初予算案：：1,025万円

地域の活性化に向けて、**集落と地域内外の企業や団体等が連携して取り組む試行的な活動に対して支援**

施策の概要

- **事業主体**：集落・地域運営組織、企業、団体等
- **支援対象とする取組み**
 - ① 新商品開発、販路開拓（特産品の開発、販路の開拓等）
 - ② 伝統文化の継承（伝統芸能や祭り継承・復活等）
 - ③ 生活支援サービス（コミュニティバスの仕組み作り、高齢者宅への見回り等の支援）
 - ④ 農業生産活動の支援（農作業の支援システム作り）
 - ⑤ 農業参入者の促進（農作業の指導、農地の斡旋等）
 - ⑥ 定住促進の支援（空き家調査、住居の斡旋等）
 - ⑦ 県が認定する「スマートさとやま地域」における「まちづくり計画(アクションプラン)」に基づく取組
 - ⑧ その他地域活性化を目指す取組
- **募集の方法**：県HPの掲載やチラシ配布による公募(募集期間: 4月上旬から1か月程度)
- **助成額**：【一般枠】上限25万円/地区/年×3年間
【知事特認枠（先進的な取組）】上限50万円/地区/年×3年間
- **採択予定地区数**：14地区程度（採択地区は外部委員による審査会で決定）

イメージ

○実践中の取組み（例）



地域特産物（山ブドウ）を利用したワインの開発
（南砺市西太美地域）



ボランティアによる地元植物園の活性化に向けた活動
（魚津市西布施地域小川寺集落）



観光業者と連携した農作業体験ツアーの受け入れ
（南砺市南山見地域志観寺地区）



コミュニティカフェの開設
（砺波市梅檀野地域）

中山間地域サポートセンター（中山間地域対策課、地域コンシェルジュ）、各農林振興センターが取り組みをフォロー